

戸塚区社会福祉協議会の視察研修を受け入れました。



横浜市戸塚区地区社会福祉協議会分科会の方々33名の視察研修がありました。

日時：平成29年9月26日（火）10:00～11:30

場所：小出地区コミュニティセンター 大会議室

テーマ：「地区ボランティアセンターの活動推進について」

- (1) 茅ヶ崎市の地区ボランティアセンターの推進経緯
- (2) 小出地区ボランティアセンターの活動状況
- (3) ボラセンと地域包括支援センターとの関わり

説明の後には活発な質疑応答があり、地域が異なっても共通の課題をかかえていることを再認識することができました。受入側の私たちにとっても実りのある研修となったと思います。

説明と質疑応答の後、皆楽荘に移動しボラセンの事務所を見学しました。



「わかば」の仁木さんが、ボラセンと地域包括支援センターとの密な連携について説明しています。

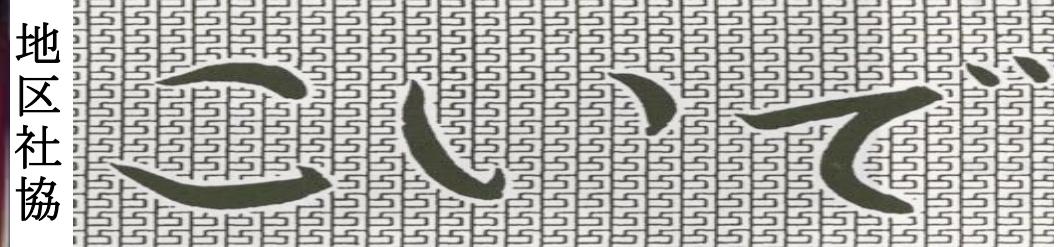
第2回「ほしつメソッド」出張講座を開催しました。

昨年お子さんの体調不良などで1回のみの参加だった方から「ぜひ今年も受講したい」との声をいただき、平成30年2月27日（火）、3月6日（火）、3月13日（火）の3回にわたり、子育てでの“ほめる、しかる、つたえる”的講座を開催しました。受講者7名、子ども9名の参加、そして託児および準備担当スタッフ16名が関わりました。日頃むくろじで子どもたちと仲良くなってきたスタッフが力を発揮し、お母さんたちの学びをサポートしました。受講者からは「託児の手厚さで集中して学習できました、また参加したいです。」とのうれしい感想をいただきました。

福祉講座

補助犬がやってきた！

平成29年7月23日（日）コミセンまつりの福祉講座は「補助犬に道で出会った時、私たちはどうしたらよいでしょう？」というテーマで、NPO法人ウェルフェアポート湘南さんによる実演を体験しました。子供達がたくさん参加して元気に質問していました。補助犬だけでなく障がい者について理解を深め、自分が何ができるか、考えるきっかけになったと思います。



第47号

（平成30年3月31日）

小出地区社会福祉協議会

会長 五十嵐 清夫

茅ヶ崎市芹沢 1388-4

☎ 51-5301



当日のメインイベント「傾城阿波の鳴門 巡礼唄の段」。母娘の情に涙です。

相模人形芝居とお食事会を楽しみました

敬老のお祝いとして「相模人形芝居とお食事会」が開催されました。

日時：平成29年10月15日（日）

場所：老人憩の家 皆楽荘（大広間）

77歳以上の方々83名が出席されました。江戸時代から農閑期などに民衆の間で演じられ、厚木では現在に引き継がれて国的重要無形文化財に指定されている「相模人形芝居」のうち2つの演目を鑑賞しました。「林座」の方々12名が熱演して下さいました。



待ちに待ったお食事タイム。詰め合わせ寿司とお吸い物に話も弾みます。



美味しいお食事の後で、人形に触らせてもらいました…「あ、動いた！」人形師になった気分でご満悦。「林座」のスタッフさん曰く「唄に合わせて動かすのが難しいんですよ」とのこと。



サロンへのご参加、ご協力ありがとうございました！

4つのサロン「ほのぼの小出」「むくろじ」「おしゃべりいいろは」「樂々ひろば」は平成29年度も、それぞれ元気いっぱい活動しました。ご参加、ご協力、本当にありがとうございました。

おしゃべりいいろは（毎月第1木曜日）



編み物、おしゃべり、ヨガ…みなさん思い思いに楽しんでいます。

むくろじ（毎月第1・3金曜日）



ほのぼの小出（年4回）



H29.6.14(水) (第64回)
相模亭長介さんの「お笑いマジック」と相模亭みの助さんの落語「子は鎌(かすがい)」

H29.9.9(土)
(第65回)
「秀麗会」さんの日本舞踊

H30.3.10(土) (第67回)
八王子原「コールさくら」
さんの歌を楽しみました。

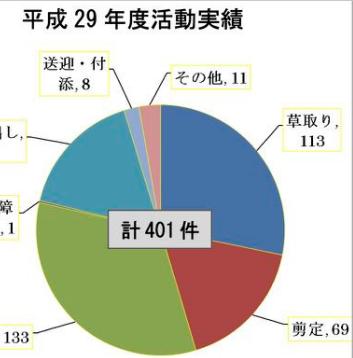
H29.12.13(水)
(第66回)
太田さんの演歌マジックと玉すだれ



小出ボランティアセンターです



お手伝いが必要な場合やお困りの場合はお気軽に電話ください。また、ボラセンの事務所にも、お気軽に立ち寄りください。事務所は皆楽荘の中にあります。TEL&FAX : 0467-98-0901 開所日：火曜日と金曜日 9:30~12:00 (皆楽荘の休館日を除く)



サポートさん募集中！

ボラセンと一緒に活動していただける方の参加をお待ちしています。時間的にも体力的にも無理なくできる範囲の参加で結構です。

大和市文化創造拠点 SiRiUS 訪問記



平成30年2月28日(水)の施設研修では23名でSiRiUSに行ってきました。

図書館、芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内こども広場を中心とした文化複合施設で、地下1階（駐車場・駐輪場）地上6階、小田急江ノ島線・相鉄本線「大和駅」から徒歩3分の所に位置し、災害時には一時帰宅困難者の避難所としても使用されます。木材を基調として作られている建物のため、落ち着いた暖かな雰囲気が漂い、一昨年11月3日の開館以来1年余りで早くも来館者が300万人を突破しています。

1階には二つのホールやギャラリーがあり、2階は市民交流フロア、3階は思い切り遊んで学ぶ大和こどもの国、4階は健康都市図書館、5階は調べて学ぶ図書館、6階は生涯学習センターとそれぞれ特徴はありますが、「全館図書館」と言えるほど蔵書は40万冊にのぼるそうです。しかも館内どの場所でも自由に本を読め、飲み物片手もOKという緩やかな規制のため、ゆったり窓いでじっくり滞在できるようになっています。

高齢化社会を見据えて、居場所作りのため一人でも気軽に来られるよう4階の健康テラスでは日替わりでイベントが行われ、ふらっと来た方でも自由に参加できます。高齢者の居場所をという当初の意図とは違いましたが、学生、若い女性、社会人が多く来館し、当日も高校生の姿があちこちで見られたのが印象的でした。



木村さん、五十嵐会長が表彰されました



平成29年11月23日(木)、第38回茅ヶ崎市社会福祉大会で永年の福祉活動（おしゃべりいいろは等）により木村さん、五十嵐会長が表彰されました。おめでとうございます。これからもますますのご活躍よろしくお願ひいたします。

